

出張講義

政治・ 行政

参議院は必要か？不要か？

担当教員: 杉岡 秀紀 准教授

地方創生の時代に一番関心を持って欲しいのは地方行政であり、地方政治です。ただ、皆さんは自分の住む(暮らす)地域の政治家(首長・議員)の名前を何人言えるでしょうか？おそらく出て来て1人か2人だと思います。そこで、本模擬講義では、まずは政治・行政そのものに興味を持ってもらうべく、参議院議員を取り上げ、その要・不要を考えるところから始めてみたいと思います。

参議院をめぐるのは、「衆議院のカーボンコピー(もう一つの衆議院)」「参議院議員はタレント議員」などの言葉に象徴されるように、「参議院不要論(一院制)」も含め、昔からいろいろな議論があります。しかし、本当に参議院は不要なのでしょうか？そんなテーマを「白熱教室」スタイルで考えてみたいと思います。

皆で一緒に身近な政治・行政について考えましょう。

- 受講人数の目安: 50~100人
- 所要時間の目安: 60~90分
- 高校でご準備いただきたいもの: プロジェクター、スクリーン